

マーケットの動き（2025年8月11日～8月15日）

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

12日に発表された7月の米国CPI（消費者物価指数）が概ね市場予想通りの結果となったことや13日のベッセント米財務長官の利下げに関する発言を受けて、FRB（米国連邦準備制度理事会）による利下げ観測が高まったことから米国株式市場は上昇しました。

欧州株式市場は、前週末比で上昇しました。

投資環境見通し（2025年8月）

外国株式相場は、米国、欧州ともに一進一退

企業業績については、米国関税政策の影響を受けつつも、構造的なAI（人工知能）関連需要に支えられ、底堅く推移するとみています。

米国株式相場は、長期金利の高止まりが重しとなる一方、関税政策を巡る不確実性が次第に後退する中、好調なAI関連需要もあり、強弱材料が交錯し一進一退の動きになるとみています。

欧州株式相場は、財政拡大政策が支援材料とみられる一方、米国とEUの関税交渉で合意に達したものの外需は減速し、企業業績の下押し要因とみられることもあり、強弱材料が交錯し一進一退の動きになるとみています。

	8月15日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	6,449.80	0.94%	3.30%	5.48%	16.35%
NYダウ	44,946.12	1.74%	2.10%	0.90%	10.81%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

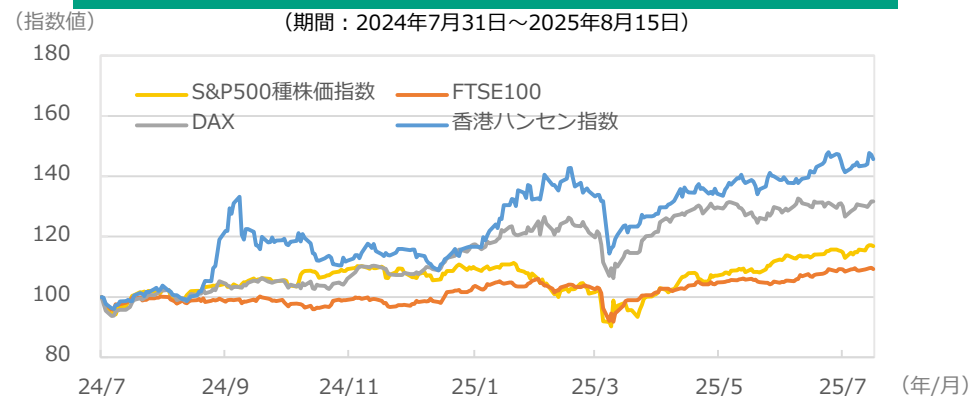
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202508_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2024年7月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成